

当院での新型コロナウイルス感染対策

- ① マスク、ゴーグル（フェイスシールド）、手袋の着用
医師・スタッフ全員、マスクの着用をしています。毎日交換しており、汚れた時はすぐに新しいマスクと交換しています。また飛沫による感染防止の為、ゴーグルやフェイスシールドを着用しています。接触による感染防止の為必要時手袋を着用しています。
- ② 医師、スタッフ体調管理
発熱時や体調のすぐれないスタッフは出勤していません。
- ③ 社会的距離の確保
座席の間隔を空け、社会的距離を確保します。
- ④ 予約枠の縮小
3密を防ぐため、予約枠を通常の半分程度に縮小しています。
- ⑤ ネブライザー療法は換気に留意しながら施行しています。
- ⑥ 手指の衛生
こまめに薬用石鹸で手を洗い、アルコールにて衛生を保っています。
- ⑦ 共用部分の衛生
手で触れる共有部分・手すり・ドアノブ・椅子・自動ドアの開閉ボタン・カウンター・トイレ・洗面所はアルコールや次亜塩素酸水(0.05%)で毎日拭いています。
- ⑧ 診察室の換気
診察室には換気設備が整っており、常に”強”で換気運転しています。
- ⑨ 受付には飛沫防止用のビニールカーテンを設置しています。
- ⑩ 釣銭トレーの使用
釣銭トレーを利用しており、会計時の金銭のやり取りによる接触はありません。
- ⑪ 雑誌・冊子類について
接触による感染予防のため、院内の雑誌・冊子類は必要最小限にしています。
- ⑫ キッズルームについて
キッズルーム内のおもちゃは消毒し易い物だけにしています。

***院内で感染予防対策を行っていたとしても、新型コロナウイルスやインフルエンザウイルスなどによる感染は日常生活はもちろん、ご来院時の道中及び施設内での飛沫・接触による感染なども否定は出来ません。

患者様ご自身でも、感染しないための予防をした上、ご来院下さいますようお願い致します。